公表資料

当日に車検申込みがあった場合の弾力的な対応について
－行政苦情救済推進会議の検討結果を踏まえたあっせんの結果－

「車検の予約は、自動車検査インターネット予約システム等により前日までに申し込むことになっているが、当日空いていれば、希望のラウンド(1日を4つのラウンドに区切っている)に車検を受けさせてほしい」との行政相談を受け、**総務省東北管区行政評価局**は、**行政苦情救済推進会議**（田畑精治座長：仙台商工会議所副会頭）の検討結果を踏まえて、平成21年3月30日付けで**東北運輸局**に対して、当日に車検申込みがあった場合の弾力的な対応について**あっせん**しました。

その結果、**東北運輸局では当日空いていれば、従来から実施していた４ラウンド(14：30～16：00)に加え、２ラウンド(10：30～12：00)でも受検を認めることにしました。**

実はここにも

総務省



＜本件照会先＞
総務省東北管区行政評価局
首席行政相談官　小野武司
電話：022(262)7840

行政相談の要旨

車検の予約は、「自動車検査インターネット予約システム」又は「テレフォンサービス」により前日までに申し込むこととなっている。しかし、先日、宮城運輸支局に行ったところ、予約上では混み合っていても空取りが多いようで、実際には予約者数の７割程度しかおらず、ガラガラの状態だった。そこで、当日空いていれば希望のラウンドに車検を受けさせてほしい。

行政苦情救済推進会議での検討結果

①　車検当日の予約に空きがある場合には希望のラウンドでの受検を認めることが必要である。
②　車検は予約制であることから、予約者の優先権を無視することはできないが、当日、予約台数など諸般の状況を考慮した上で可能な限り希望のラウンドでの受検を認めるべきである。

あっせん要旨

東北運輸局は、車検予約制度の原則を維持しつつ、利用者サービスを向上する観点から、予約台数など諸般の状況を考慮した上で希望のラウンドでの受検を認めるなど弾力的に対応することを検討する必要がある。

あっせん結果　(東北運輸局の回答)

予約制度の原則(予約者の優先)を維持しつつ利用者サービスを向上させる観点から、宮城運輸支局と自動車検査独立行政法人東北検査部相互の連携を図り、当日の予約台数及びキャンセル台数並びに検査場の検査の流れ具合など諸般の状況を考慮した上で、検査時間内に受け入れることができる当日申込台数を決め、その範囲内において原則として「２ラウンド」及び「４ラウンド」の後半に受検していただくこととした。

【参考：宮城運輸支局の各ラウンドの検査時間】

区　分	1ラウンド	2ラウンド	3ラウンド	4ラウンド
検 査 時 間	9:00～ 10:15	10:30～ 12:00	13:00～ 14:15	14:30～ 16:00

（注） 車検の受付は宮城運輸支局が、検査は自動車検査独立行政法人が実施している。